

梅澤和軒 わかくさ 國文學者、美術評論家。明治四年九月十六日羽前國米澤生れ、昭和八年一月四日歿（八七一―九三二）。本名精一。別號和軒外史。東京專門學校文藝科卒。

著譯書 『清少納言と紫式部』（明治二十五年十一月五日國光社。再刊・四十五年二月六日實業之日本社）、

ポルドキン、ブラウン著 『美術概論』

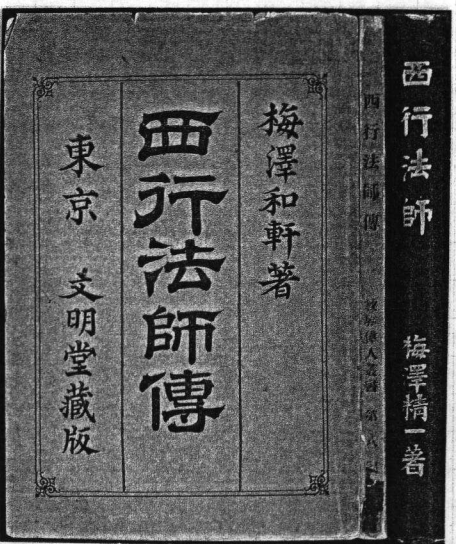
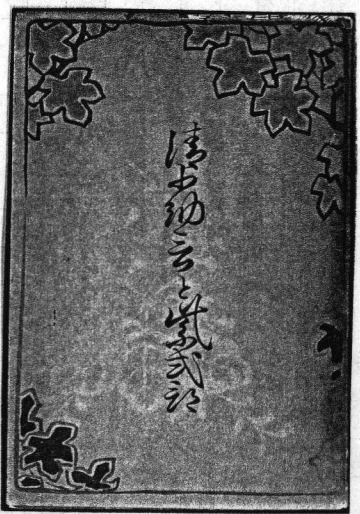
（長谷川天来、中島狐島共譯、明治二十八年十一月十九日春陽堂）、

『西行法師傳』（明治二十八年七月五日文明堂・都興教書院「教壇偉人叢書」。改題再刊『西行法師』本名、大正十一年九月五日廣文堂書店）、『繪畫鑑賞法』（明治四十年四月十八日彩雲閣）、

『浄著』 『山家集詳解』（校訂、明治四十四年一月二十八日 武藏屋書店、興文館書店）、

『公平家物語評釋』（大正元年十月一日、大正十一年四月十五日國史講習會「文化叢書」）、『版畫鑑賞』（合著、稀書複製會編、大正十四年二月十八日春陽堂）等。

西行法師 梅澤精一著



『公平家物語評釋』（大正元年十月一日、大正十一年四月十五日國史講習會「文化叢書」）、『版畫鑑賞』（合著

・稀書複製會編、大正十四年二月十八日春陽堂）等。